



“福はうち、鬼はそと、”

ほのかな春が一步一步

立春の前日は、季節の変わりめで「節分」といい、豆をまくようになったのは、1300年ほど昔、諸国に悪病が流行し、その厄除けの行事として行われたのが始まりといわれています。

中央保育園では、2月3日園児たちが「福はうち、鬼はそと」と元気な声で落花生を投げつけ、悪鬼を退治していました。節分を境に寒気もゆるみ、ほのかな春が一步一步近づいてきます。

人口と世帯数

住民基本台帳による

1月31日現在	(前月比)
総人口 25,467人	(30人減)
男 12,438人	(23人減)
女 13,029人	(7人減)
世帯数 7,207世帯	(1世帯増)

健康づくり推進協議会

成人病の受診率は向上

精密検査は進んで受けよう



健康づくり推進協議会(会長・長崎久)は、一月二十二日午後一時から、二十二人の委員が出席して中央公民館二階和室で開かれました。

同協議会は、町民の健康増進をはかり、明るい町づくりをめざして発足して以来四年目を迎えました。幾多の試行錯誤を繰り返しながら徐々に成果をあげています。

町では、健康相談、健康大学、公民館とタイアップした健康講座などを開設して、衛生教育の充実をはかり、成人病検診の受診率を年々向上させています。

今年度の成人病検診の実績は、胃検診六二%、婦人科二九・九%、結核九三・二%、循環器八六・三%となっております。

しかし、せっかく受診をしても精密検査を要すると判定された人

が再検診をしない例があり、危険だという事例が発表され、また、精密検査によって胃が十九人、結核二十四人を発見したという報告がありました。

また、医師からは「自分の健康は、自分で守る」という考え方が大切である。胃がん検診などは、年一回受けたから大丈夫だとは言えない。具合が悪いときは、すぐ見てもらうべきだ」と指摘されました。

自分の健康は自分で守ろう

今まで受診率が悪いといわれている青年会は、「体づくりで健康増進をはかっているが、検診の種類が多さに驚いた。若い人は自分の体力に自信過剰になっているが、検診をおろそかにしないよう呼びかけたい」、商工会では、「営業時間の関係で集団検診を受ける機会を逸しているようだ。今後は、事業所単位で受診するようアピールしたい」と、積極的な発言をしていました。

3・8運動で

バランスのとれた栄養

健康づくりには、バランスのとれた栄養を摂取することが大切です。

学校給食では、カルシウム、ビタミンAを補給するため、魚を献立に加えているが、残す子供が多いのでこまっています。一年間、千六百九十五食中、二百食前後の給食では十分でないのが、家庭でも魚類を食べさせてほしい……という意見が出されました。

住民の生活改善を指導している担当者からは、「冷蔵庫の普及で肉の買い置きができ、毎日の食卓は肉料理が主になっているようだ。もっと緑黄野菜を食べ、栄養のバランスをとってほしい」と、述べられました。

また総合的な健康づくりをするために、3・8運動で食生活の改善を指導しているということでした。3は、塩分を少なく、よく眠る、運動をする。8は、緑黄野菜を三種類と牛乳、たまご、肉、大豆、海藻を毎日摂取するようにということでした。

協議会では、それぞれの分野から、積極的な意見が出されましたが、これらを町民に指導しながら健康で明るい町づくりに役立てたいとしています。



たのしい仕事

- ▼(農業災害頭首工復旧工事)
- ▼工事場所〓綴子字大舟沢出口
- ▼請負額〓七十九万円
- ▼請負者〓村昭組・村上昭二
- ▼工事場所〓栄字彦十郎谷地

町長日誌

2月1日～2月15日

16日	みちのく希望厚生園竣工祝賀会
17日	鷹巣町保育園保護者大会 実業団バレーボールリーグ鷹巣大会
18日	町土地改良区理事長会 日本社会党新春のつどい
19日	町議会臨時会
20日	水田利用再編対策協議会
22日	町内農協組合長会議 健康づくり協議会 営林署との協議会
23日	綴子地区自治会長連絡協議会〓町長と語る会
25日	七日市地区自治会長連絡協議会〓町長と語る会 北秋田地区商工業推進協議会
26・27日	町内農協合併促進協議会 町内農協合併促進協議会 関する議会会派との懇談
29日	角館線特定地方交通対策協議会〓秋田市

- 内
- ▼請負額〓四十六万五千元
- ▼請負者〓丸秋建設・近藤秋男
- ▼(農業災害復旧工事)
- ▼工事場所〓綴子字山神堂川向
- ▼請負額〓四十万円
- ▼請負者〓米代川商事・九島武松
- ▼工事場所〓綴子字昭和地内
- ▼請負額〓十一万円
- ▼請負者〓三正建設・三沢正藏

農協合併研究協議会を

二月中旬メドに発足予定

一月二十五日午後二時から役場三階大会室で、町内農協合併協議会を開催。二月中旬をメドに「農協合併研究協議会」を設置するため、各農協で話し合いを深めることにしました。

当日は、町内六農協から組合長、第一理事、代表監事と、町長、北秋田農林事務所長、中央会、経済連から北秋田支所長など二十五人が出席して行われました。

会議に先だち、町長は「農協合

併について、今後の方向を探るために真剣に取り組み、十分検討・調査したい」とあいさつがありました。

協議では、農協合併について調査、研究することを目的に、「町農協合併研究協議会」を発足させることで意見が一致しました。

「研究協議会」は、町長、議長、各農協三人（組合長、第一理事、代表監事）、農業委員長、助役、産業経済委員長などで構成する予定です。

各農協では、これらをつまみ、当日示された規約案などと合わせて役員会で協議をし、二月中旬に「研究協議会」を発足させる方向で検討を加えることになりました。



おしらせ

『住宅金融公庫』

マイホーム建設資金を融資

住宅金融公庫では、マイホームを建てられる方を対象に、建設資金の融資受付をしています。また、今回の受け付け分から融資額が引き上げられています。

室内陸上競技大会

- ▽融資額 当町は四百八十万円
- ▽建物の規模 五十㎡以下二百二十㎡以下（六十歳以上の老人が同居する場合は百五十㎡以下）
- ▽利率 年五・五％（五十五年分年収が八百万円を超える方は七・五％）
- ▽返済期間 木造二十五年以内、簡易耐火構造三十年以内、耐火構造三十五年以内
- ▽受付期間 三月一日まで
- ※くわしくは、最寄りの公庫業務取扱金融機関または住宅金融公庫へおたずねください。

薬師山アルペン スキー選手権大会

二月二十、二十一日の両日、鷹巣体育館で町室内陸上競技大会を開催。種目は、三十メートルダッシュ、シャトルハードル、走高跳、走幅跳、三段跳、棒高跳で一般、高校、中学校の男女が出場します。

第五回薬師山アルペンスキー選手権大会が二月二十一日午前九時から薬師山スキー場で開催。種目は、回転が四年男子と四年から六年までの女子。大回転が五年、六年の男子と中学校、高校生、一般男女（一般男子は、成年一部）二十六歳未満、二部 三十三歳未満、三部 三十六歳以上」となっています。

県民歩くスキーのつどい

日時 2月28日(日) 午前10時～午後2時
場所 大野台ハイランド
申込み 2月20日まで、鷹巣町教育委員会あて
その他 参加料は無料。全員に豚汁、記念タオル、バッジを差しあげます。

前夜祭 (雪まつり) …… 2月27日(土)午後3時から、大野台ハイランド
 雪像、ミニかまくら、まどび、上杉子供太鼓など、雪の芸術と伝承芸能などが再現される予定です。

- ▽工事場所 坊沢字畑ヶ沢
- ▽請負額 二十万円
- ▽請負者 小笠原建設・小笠原文男
- ▽工事場所 綴子字玉ノ瀬川前
- ▽請負額 十三万円
- ▽請負者 畠山組・畠山堅逸
- ▽工事場所 七日市字野尻
- ▽請負額 百四十七万円
- ▽請負者 芳賀工務店・芳賀喜行
- ※工事期限は、いずれも三月二十日まで
- 〔排水新設工事〕
- ▽工事場所 伊勢町地内
- ▽請負額 百八万円
- ▽請負者 北秋建設・渡辺昌
- ▽工事期限 三月十日
- 〔雨水管新設工事〕
- ▽工事場所 伊勢町地内（町道

- 古堰（石ノ巻線）
- ▽請負額 千八百九十万円
- ▽請負者 堀井組・堀井三治郎
- 〔橋梁新設改良工事〕
- ▽工事場所 綴子字糠沢下田地内（町道上町）昭和糠沢線、秋田渡橋
- ▽請負額 千万円
- ▽請負者 津谷組・津谷栄七
- 〔橋梁維持工事〕
- ▽工事場所 脇神字三ツ屋岱地内（町道川口処理場線、小ヶ田橋）
- ▽請負額 七百六十万円
- ▽請負者 大川建設・大川仁吉
- ※工事期限は、いずれも三月二十五日まで。

交通安全国民運動中央大会で

中央小に緑十字銀賞

一月二十二日、東京都日比谷公会堂で開かれた第二十二回交通安全国民運動中央大会（全日本交通安全協会主催）で、中央小学校は交通安全栄誉章緑十字銀賞を受賞しました。

同小学校では、通学路の整備、点検を行うとともに、児童会では交通安全委員会を結成。通学班を編成して、子ども同志で通学ルールを指導し合ったり、横断歩道で協力してくれた運転者に対して返礼するなど、実践活動を通して交通安全の意識高揚を図ったものです。

春と秋には、自転車教室を開き、安全運転を指導するとともに、家庭でも交通安全について話し合いをするなど、地域ぐるみで安全教育が行われています。

また、交通安全の啓蒙を図るため、ポスターも積極的に作成。昨年、一昨年は全県のコングレスで一位。今年は、東北管区コンクールで笹代涼子（五年）さんが二位になるなど、全校児童が事故防止に努めています。

おかげでここ数年、児童が交通事故にあうこともなく、地域の人達から喜ばれています。

長年のこうした活動が評価され、中央小学校が秋田県で唯一の受賞に輝いたものです。

綴子と七日市で

町長と語る会を開催

行革に理解を：綴子

綴子地区自治会長連絡協議会会長・高橋七郎）では、一月二十三日午前十時から集落代表二十人が出席して、「町長と語る会」を開催しました。

町長は、冒頭「国、地方でも借金が多いので、行政改革は積極的

に推進すべきである。町行政においても、厳しき情勢をふまえ、事業推進にあたっては大局的な見地から判断し、執行しなければなら

した。

話し合いで出された各集落代表の要望、意見は

- ▽道路の拡幅・舗装が二十四件
- ▽側溝の改良についてが十七件
- ▽防犯灯の設置が四件
- ▽貯水池、消水栓の整備が三件
- ▽会館の増改築が三件
- ▽運動広場の整備
- ▽墓地の増成
- ▽河川の災害復旧
- ▽信号機の設置
- ▽水道の改良：などでした。

町長は、「建設関係の要望は、町内全体でかなりの件数となる。年次は明らかにできないが、整備を要するものは計画的に手をかけたい」と答弁しました。

簡易水道を要望：七日市

七日市自治会長連絡協議会（会

長・宮腰茂）主催の「町長と語る会」が、一月二十三日午後一時から、七日市基幹集落センターで開催された。

会場には、地区内の自治会長と農協、財産区の役員、およそ四十人が出席し、あらかじめ各集落から出された要望、意見に、協議会で検討を加え、問題点をしぼって話し合いがもたれました。

話し合われた主なものは、▽南中改築にともなう二校制の実現について

▽（町長）教育効果を高めるため、適正規模の二校制が望ましい。場所については、みなさんと今後協議したいので、賛同と協力を得たい

▽簡易水道の設置について

▽全戸加入と料金値上げについて理解が得られれば、今後検討してみたい

▽温泉ボーリングに助成してほしい

▽確率と採算に問題が多い。ほかに、▽道路の



改良舗装

- ▽運動広場の整備
- ▽防犯灯の増設
- ▽防火用水池の改良：などの住民自治を守る要望が出され、実り多い「町長と語る会」でした。

＝税の申告日程表＝

日時	会場	申告時間
		午前9時～午後4時
2. 16	火 綴子基幹集落センター	大堤・綴子上町 綴子下町
17	水 綴子集落センター	綴子下町
18	木 糠沢会館	向黒沢・糠沢
19	金 小田会館	小田・田子ヶ沢・松原
	前野会館	前野団地・昭和
20	土 蟹沢会館	蟹沢（午前中）
	緑ヶ丘会館	緑ヶ丘・佐助岱（〃）
22	月 今泉センター	今泉
23	火 前山会館	黒沢・前山
24	水 坊沢公民館	深閑・相善町
25	木 坊沢公民館	黒沢・坊沢上町・羽立
26	金 坊沢公民館	坊沢大町・新屋敷町・街道町
27	土 中屋敷会館	中屋敷（午前中）
	坊山会館	四渡・坊山・湯ノ岱（〃）
3. 1	月 役場大会議室	湯車・川口・小ヶ田
	火 舟場会館	舟場
2	堂ヶ岱会館	堂ヶ岱

全県中学校スキー大会で 鷹巣中が大活躍



▲左から三上、相馬、松岡各選手

全県中学校スキー大会は、一月二十二日から二十四日までの三日間、阿仁町で行われ、鷹巣中学校は距離、回転に大活躍しました。距離では、女子五*で相馬明美選手(三年)が予想どおりの実力を発揮し、二十分三十四秒の好タイムで堂々の二位。リレーは、館岡まゆみ(一年)、相馬明美、村上明子(一年)各選手のオーダーで善戦し四位となりました。男子十*は、松岡英樹選手が二年生ながら強豪にまじって力走し四位に入りました。アルペンでは、三上佳納江選手(二年)が安定した滑りで大回転四位、回転が九位になりました。女子総合では、全種目にムラな得点して四位となるほど予想以上の健闘をしました。

上位入賞した三選手は、二月三日から六日まで福島県・猪苗代で行われた全国中学スキー大会兼東北大会に秋田県代表として出場しました。

産業別最低賃金が改正

県内の産業別最低賃金が、二月八日以降次のとおり改正されましたので、お知らせします。

(一)内は、雇入れ後六カ月未満の者、または清掃、片付けその他これらに準ずる軽易な業務に主として従事する者。

▽食料品製造業 一日三千九十九円、時間給三百七十八円(一日二千

七百九十五円、時間給三百五十二円)

▽繊維産業 一日二千八百九十三円、時間給三百六十二円(一日二千七百三十一円、時間給三百四十二円)

▽木材・木製品・家具・装備品製造業 一日三千五百五十一円、時間給三百九十四円(一日二千八百五十四円、時間給三百五十七円)

▽出版・印刷・同関連産業 一日三千二十八円、時間給三百七十九円(一日二千七百八十円、時間給三百四十八円)

▽機械・金属製品等製造業および自動車整備業(機械修理業、かじ業を含む) 一日三千百八十七円、時間給三百九十九円(一日二千八百四十七円、時間給三百五十六円)

▽卸売業・小売業 ①卸売業、自動車小売業 一日三千七百七十三円、時間給三百九十七円(一日三千七百七十三円、時間給三百八十五円) ②小売業 一日二千九百七十六円、時間給三百七十二円(一日二千八百六十九円、時間給三百五十九円)

※最低賃金額には、次の賃金は算入されません。
◇精皆勤手当・通勤手当・家族手当
◇臨時に支払われる賃金および一カ月をこえる期間ごとに支払われる賃金
◇時間外および深夜労働手当
◇所定労働日以外の日の労働に対して支払われる賃金(休日労働手当)

町長への手紙

あなたの声を町政に

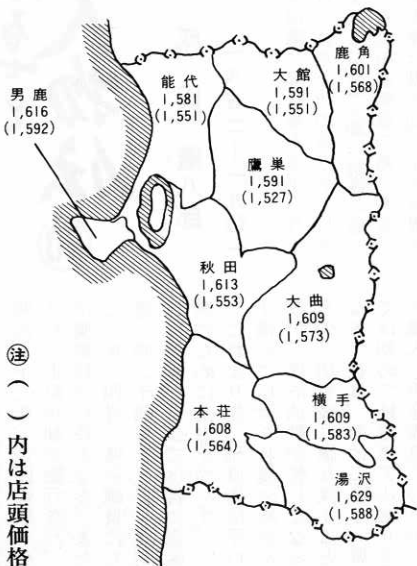
町では、公聴活動の一環として二月十五日から四月十五日まで「町長への手紙」を行います。町長への手紙は、みなさんの意見や要望、苦情を町政に反映させ、住民参加の町政をすすめるため、毎年この期間に行っています。手紙の用紙は、本紙に折り込みしているほか、役場町民ホールに置いてありますので、気軽にお書きのうえ、お近くのポストに投函してください。

みなさんからいただいた手紙は、それぞれ検討を加えて町政に反映させていくとともに、質問については個人あて回答はしますが、多くの住民に関係があると思われることについては、広報に掲載して回答いたします。この町をより住みよく、より豊かに発展させるため、どしどしお寄せください。

なお、折り込みの「町長への手紙」は、四月十五日差し出しまで切手不要です。

灯油(18ℓ缶宅配)の地区別平均小売価格

(1月5日現在)



(注) (一)内は店頭価格

道德教育の 実践をめざして

鷹小PTA家庭教育学級



鷹巣小学校PTAでは、子供たちが教室で勉強した「道德」が、生活の中で実践されることをねがい、公民館と共催の家庭教育学級（全会員対象）を開催している。

道德の授業参観と意識調査（六月）講演会（七月）を経て、一月二十八日、午後七時から八時二十分まで、中央公民館において「実践のすすめ方」について分科会座談会を開いた。参加者約八十名

第一分科会・こづかいの与え方
▽四年生のある学級の例、日給四人、週給五人、十日給一人、月給五人、随時五人で、月給の場合、六百円から三千円まで……。こづかい帳をつけているのは三十三人中七人であった。▽今の子供は買い物上手、遠足のおやつは、きめられた範囲ぎりぎりに買う。▽与え

過ぎは我慢力を弱め非行につながる。▽親の衝動買いは子に移る物の無い頃の経験談を聞かせる必要がある。

第二分科会 テレビ・マンガの視聴のしかた

▽テレビは子供の生活ときりはなすことができなくなった。▽よい番組の選び方についてのアドバイスが必要。▽深夜放送など時間帯に問題がある。▽テレビの上手な利用のためには対話が必要。▽マンガも子供と一緒に見るとよい。

第三分科会 親子の対話（子供の家庭での役割）

▽親子いっしょの時間が少なくなっている。夕ごはん時、お風呂に入っているがらの対話を大事にしたい。▽言葉だけが対話でない、無言の対話、汗を流して動く姿を見せる

ことも大切。▽親のいうことを聞かなくなることも成長の姿と見るべきである。大きくなるにつれて進路のことなど父親とも話すようになる。▽家族としての役割。低学年でも結構やれる。親が手を貸さずに責任をもってやりとげさせること。▽ペットの世話。愛情、死、食べものことなどについての対話が必要。▽靴を脱いだら揃えることは習慣になる。

第四分科会・礼儀・あいさつ

▽あいさつの基本はまず夫婦から。▽駅の改札口で毎朝あいさつする高校生を見るがほほえましい。反面、よその家に招かれてもあいさつを知らない高校生もいる。▽登校して元気にあいさつする子は一日はつらつとしていいる。あいさつしない子は、家でも何か問題があるような気がする。▽子どもにもたらないのは「ごめんない」。▽オアンス運動（おはよう・ありがとう・失礼します・すみません）を普及したい。

第五分科会、友達関係、いじめ

▽幼児期、同じおもちゃをもっていないと遊んでくれない。▽クラスが変れば今までの友人も離れてゆく。▽小三頃に顕著ないじめっ子、いじめられっ子は、遊びのつもりで罪悪感のない子、被害意識の敏感な子のトラブルで、親同志の冷静な話し合いが必要である。この会は集合、解散に無駄がなく、学校教育と社会教育が一体となり充実した一時間二十分であった。

ふるさと 人物伝 20

成田 儀八郎

一八五二—一九〇一

成田儀八郎は嘉永五年六月十八日、良左衛門の第三子として生まれる。児童公園に胸像の建っている成田直衛翁の弟である。兄直衛は県や国の中央政界で活躍した人であるが、儀八郎はその留守中の家を守り、町や郡において郷里の政治、経済の発展につくした人である。

明治初期は藩政から、新しい自治組織が固まるまで、常に揺れうごいていた。明治十二年、はじめて今の自治体役場にあたる長役場が設置され、彼は初代戸長となる。

明治十四年、第一国立銀行鷹巣出張所事務取扱いを依託され、彼は自宅の一部を事務所とし業務を開始する。



明治十五年、再び戸長に就任、明治二十二年、帝国憲法が發布され、市町村制が施行され、彼は鷹巣村の村長となる。また、この年の四月、県会議員にも当選、同二十四年までの一期間県政に参画、県会では特に畜産振興のために全力をつくす。

これより先、兄直衛は早口村平滝台に広大な牧場の経営をするが、政治活動が忙しくなるとその一切を彼に譲り渡すことになる。彼は、明治二十年、県内では初めて種馬馬アルゼリー号を購入、馬産改良につとめた。

同二十八年、京都で開かれた第四回勸業博覧会に、その子馬雑種雄馬を出し、二等賞を獲得した。機械の発達しない当時は農耕馬、軍馬の重要な時代であり、秋田県家畜界が全国に名をあげた快挙であった。

明治二十四年第一回郡会議に当選。同二十八年、三たび村長に選ばれたが四月で辞任、同二十九年、第一国立銀行秋田支店閉鎖によって安田銀行代理店として依託され、兄直衛と共に金融業につくした。

明治三十二年九月、県会議員に再選、同三十四年四月病没、その時の兄直衛の悲歎の心境が日記に書かれている。歿後、浄運寺境内に頌徳碑が建立された。宮前町、成田総一郎さんは彼の孫である。（資料 村上薫氏調査原稿、二階堂善三氏談）

中央公民館長 長崎 久



“上達して 子供と滑りたい”

冬季間の体力づくりとして、ママさんスキー教室を1月30日から2月4日まで5日間薬師山スキー場で開催。

90人の参加者は初心者がかほとんどで、教委職員、スキークラブ員ら11人が熱心に指導にあたっていました。ある主婦は、「基本をマスターして、子供といっしょに滑るのが夢です」と、ファミリースポーツを目標に意欲满满、おかげで上達も早いとか…。

鷹巣室内合奏団（岸部陸団長）の第三回定期演奏会は、1月24日午後2時から中央公民館で開かれました。

演奏会には、東京から「ジュアール弦楽四重奏団」の中沢きみ子、生沼誠司の両氏と、酒田フィルハーモニーから友情出演があり、訪れた200人余りの聴衆は感動深げに耳を傾けていました。「山の王の殿堂にて」ではアンコール演奏が2回も行われていました。

定期演奏で聴衆を魅了



青山荘で誕生会、新年会

社会福祉法人「青山荘老人ホーム」では、1月20日正午から、誕生会と新年会を開催しました。

同ホームでは、毎月20日には誕生会を開き、1月には新年会を兼ねて行っていますが、ことしも出川町長、米沢福祉事務所長から激励を受けていました。また、毎年慰安している民謡の竹水会社中（藤島茂治会長）は、歌や踊りで105人の人者を楽しませていました。



農業を志す青年が、学習交流、情報交換を通して農業技術の向上を図るため、町農業近代化ゼミナール（畠山幸信会長以下18人）は毎週木曜日の夜、中央公民館で例会を開いています。

夏は、実習畑10アールにサツマ芋、スイートコーンなどを植付けて市場に出荷したり、農業に対するアンケート調査、国内研修を行うなど農業の将来に夢を託していました。

将来に夢託す農近ゼミ



公民館のつどい

明日を見つめる

新成人の集い

郡市公連主催の「昭和五十六年度新成人の集い」が、去る一月二十三日～二十四の二日間、比内町の比内ベニヤマ荘で行われました。川喜田研究所公認指導員の阿部正三先生が、「K・J法」による村町づくりのビジョン」について演習し、大館北秋の初々しい新成人が、思い思いの構想で、わが町、わが村の夢を語り合いました。また、全体会の話し合いでは、若い人から見た公民館への要望を、



次のように語っていました。

◇必要な時に、使用できない

◇公民館に宿泊施設がほしい



◇気軽に利用したいと思うが、何んとなく、出入りにくい
◇会場使用の申し込みが、わざわざ公民館まで来なければ出来ないのが不便だ
◇町はずれにある公民館が多く、不便だ
◇利用時間を、もっと延長してほしい
◇いろいろな意見が出され、出席した各市町村担当職員も、キツい注文に「検討してみます」。

学び合う お母さんの集い

NHKと町教育委員会共催の「お母さんの集い」が二月二十日(土)午後一時から中央公民館ホールで開催されます。参加料は無料。ご希望の方は、中央公民館へ。

厄祓いで寄贈

鷹巣地区

二月一日は、厄祓いを祈願する行事が各地区で行われましたが、鷹巣地区三十三歳厄払い実行委員会(代表・石井牧子)では、子供の遊びに役立ててほしいと、児童公園にブランコを寄贈。また四十二歳厄祓い実行委員会(代表・松森正)は、鷹巣競技場周辺の緑化に役立ててほしいと、植栽費五十万円余りを町に寄付されました。



郷土史年表

(48)

昭和時代	大正時代	西暦年号	事項
一九二七		一九二六	○四月九日 労働争議調停法公布
		大正一五	○四月十六日 栄村では柳生俗に運動場新設、五月十九日に太田、摩当両小学校合同の運動会を開催す。
昭和			○五月二十一日 自作農創設維持補助規則公布。
二			○六月三十日 北秋田郡役所が廃止され、地方事務所を置く。
			○七月一日 青年訓令所令公布により鷹巣・七日市・坊沢・綴子・栄・七座沢口に青年訓練所が設置さる。
			○七月十二日 鷹巣小学校で全校児童に活動写真を観覧させる。
			○八月二十二日 米代川大洪水。
			○九月 森林軌道敷設開通す。
			○十月三十日 坊沢小学校創立五十周年記念式典、十一月十二日に記念林として杉苗二千本を植える。
			○十二月二十五日 大正天皇崩御(四十八歳) 今上天皇踐祚、昭和と改元。
			○二月 鷹巣農業倉庫設置
			○三月十一日 摩当・太田両校を廃止し、新たに栄尋常小学校設立が認可された。
			○四月一日 町立鷹巣実科女学校創立鷹巣小学校に併置す。
			○五月十五日 力石雄一郎(愛媛県出身)本県知事に任命。
			○六月一日 憲政会・政友本党合同して立憲民政党を結成(総裁浜口雄幸)
			○綴子、沢口女子青年団創立。

(次号へつづく)

みんなの広場



りきだまつ

北アメリカの原産。幹の途中から芽が出る。南中と西小の校地にある。

(理科センター・阿部達雄先生)

民芸品に思う

七日市 山城由松さん(80)

私は、いま若い時よく作ったサゲラを作っています。

いまでは、居間を飾るインテリアとして、ケラ・ワラジなどの民芸品が、もてはやされていますが、私たちの若い時代には、生活の必需品として、一家のうちで、だれかが作らなければ、毎日の野良仕事ができないほどでした。

昔は靴をはく人はめずらしく、雨ガッパ、リュックサック、スリッパなど、ハイカラなものは農家で使用する時代ではなかったので、田植どきは、笹で編んだケラを着

て苗を背負い、ワラジをはいて作業し、また山へ出かけるときは、ワラハバキをはき、山カコベを背負って行ったものです。

いまは、なんでも物が豊富に出まわり、金を出せば手に入る豊かな時代となりましたが、私らの育った時代を思えば、かなりのムダが目につきます。

また、必要なものは、自分で作るという創作意欲が失なわれ、すべてが金によって満たされる、打算的な考えが、人間の心を変えているような気がしてなりません。

私は、こうした失なわれる心をとりのどし、日本人の検約する美德を再現するため、少しでも役立てばと思ひ、昔の農民の生活用品を作っています。



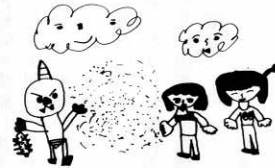
こづか さだのりくん (5歳)

ぼくの絵 わたしの絵

＝南鷹巣保育園＝



はたけやま ゆみこちゃん (6歳)



たかのすのあじ

フィルムの保存

フィルムは、人にたのまれてケラなどを作るときもありますが、心もたない人が装飾品として飾ってくれるよりも、古き時代を偲んで、現代の進歩に感謝し、物を大事にする心の持主が一人でも多く増えることを願うものです。(広報係筆)



色むらができたり、ぼけるなど、変質することがあります。

フィルムの有効期限は、製造してから一年間です。買う前によく確かめましょう。

フィルムは高温多湿に弱いので、乾燥した涼しいところに保存し、水分を通しにくいポリ塩化ビニリデンのラップに包むか、袋に入れ

るかして冷蔵庫に入れます。こうすれば二年間くらいは持ちます。

カメラに入れたフィルムは、一月以内で写し終えるようにしましょう。撮影済みのフィルムは、より変質しやすいのですぐ現像にまわしてください。ネガも高温多湿が苦手です。カビがつくと使いものになりません。ご注意ください。

たかのす文芸

冬の太陽

鷹巣中学校一年 小塚 由美子

「行ってきます」

家の前に立つ

とつさに、

太陽の光を全身に浴びる

(まぶしい!!)

久しぶりの太陽を見るだけで

気持ちにはホットとする

でも、

朝の空気は痛いほど肌にささる

外の景色

積もって固まった雪

うれしいのかキラキラ目にまぶしい

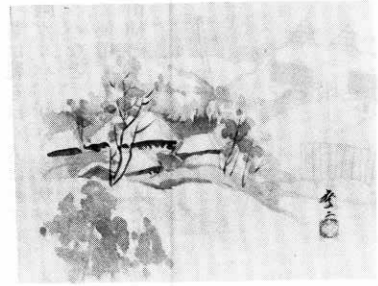
まぶしいほどの太陽と

キラキラした景色に魅せられて

私は今、心が清められていく

さあ、学校へ行こう

おしらせ



一級美術会運営委員 九島紫二氏

二月の健康相談

成人健康相談は、二十四日です。時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。場所は、中央公民館保健相談室。

乳児健康相談は、十八日、二十一日、二十四日、二十七日、三十日、三十一日。時間は、午前九時から午後三時まで。場所は、中央公民館保健相談室。

離乳食実習指導は、十八日、二十一日、二十四日、二十七日、三十日、三十一日。時間は、午前九時から午後三時まで。場所は、中央公民館保健相談室。

麻疹(はしか)の予防接種

麻疹(はしか)の予防接種を、二月二十二日から二十五日まで左記のところで行いますので、この期間に接種を受けてください。今回の対象者は、五十七年二月二十二日現在で生後十八か月から三十六か月に至る幼児(ただし、生後十二か月から七十二か月に至る幼児は受けられます)となっております。

五十七年六月二十日までに七十二か月に至る幼児も含まれます。接種時に必要な接種券の交付を受けていない保護者は、二十日までに役場衛生係へ母子手帳、印鑑を持参しておいでください。

接種受付時間、いずれも午後一時から二時まで。22日 藤原医院 23日 奈良医院 24日 としま医院 25日 北中央病院

※接種料金(一人三千七百四十円)は、全額町で負担します。*接種する時は、接種券・母子手帳、問診票を忘れずにお持ちください。

16ミリ映写機操作

技術講習会と検定

学校教育、社会教育の振興をはかるため、視聴覚的方法の理論と実技についての講習会と、十六日

映写機の技術検定を実施します。日時は、二月二十四日、二十五日の午前九時から、中央公民館三階大教室となっております。受講料は、五百円。

受講ご希望の方は、町教育委員会内、大館市北秋田郡地域視聴覚教育協議会(電話二一〇一一一内線二六四)へ、二月二十日まで申し込みください。

※なお、認定証の更新をされる方の講習会も併せて行いますので、必ず二十四日、二十五日のいずれか一日受講のうえ、更新手続きをすませてください。申し込みは同協議会へ。

町民卓球大会

参加申し込み

第十九回町民卓球大会が、二月二十八日(日)鷹巣体育館で開かれます。

種目は、▽一般男子、女子団体▽一般男子、女子個人▽一般男子、女子オープン▽中高男子、女子オープン▽ベテラン個人▽ママさん個人

参加料は無料です。参加ご希望の方は、二月二十三日まで鷹巣体育館(電話二一三三〇〇)、または中嶋一義(二一〇三〇八)へ申し込みください。

農業委員選挙

人名簿を縦覧

町選挙管理委員会では、五十七

年一月一日現在で調整しました農業委員選挙人名簿を、次のように縦覧します。▽期間 二月二十三日から三月九日まで

▽時間 午前八時三十分から午後五時まで

▽場所 役場二階小会議室

鷹巣高等職業訓練校で生徒募集

鷹巣高等職業訓練校では、五十七年度の職業訓練生を次の要領で募集しています。

募集科目は、▽高卒コース 電気設備技術科(二十人)、建設機械整備技術科(二十人)▽中卒コース 電気工事科(十人)、建設機械整備科(十人)、建築科(二十人)となっております。訓練期間は、いずれも一年。

新規学卒者以外で転職、または技能を身につけて再就職を希望される人達も入校できます。

また、雇用保険受給者は修了まで延長支給され、基本額に受講手当、通所手当が加算支給されます。申し込みは、鷹巣高等職業訓練校(電話二一六二六)へ。

今月の水道メーター

検計日は26・27日

となります。



1月16日〜1月31日

誕生おめでとうございます

- 松尾 瞳 (豊) 長女 摩当
大川 宗紀 (孝夫) 長男 黒沢
関 勇人 (政人) 二男 中岱
小松久美子 (英男) 長女 花園町
桜田 麻美 (吉信) 二女 高野尻
岸 雪絵 (秋男) 二女 摩当
津谷 友平 (久正) 二男 坊沢上町
武田 章子 (孝夫) 二女 東横町
保坂茂斗子 (啓一) 二女 掛泥
土濃塚卓郎 (広孝) 長男 あげほの町
成田 真 (寛) 長男 南鷹巣
高橋 敬章 (敬一) 長男 大町
長岐準之介 (兼雄) 二男 七日市
津谷麻由子 (直行) 二女 材木町
二人の前途を祝福いたします
高橋 俊秀 綴子上町
相馬 幸子 宮前町
武石 茂 住吉町
松橋 房子 青森県

おくりやみ申しあげます

- 野呂 ロク (78歳) 前山
佐藤 栄吉 (40歳) 妹尾館
三沢 隆三 (77歳) 田中
間瀬 トキ (70歳) 藤株
蛇川 堅治 (43歳) 材木町
津谷喜三郎 (63歳) 緑ヶ丘
柳谷 武三 (75歳) 材木町
畠山 ミヤ (64歳) 向黒沢
藤原 建雄 (37歳) 湯ノ岱
岩本 吉蔵 (83歳) 岩脇